

第1学年 年間指導計画(算数 全136時間)

学習の目標	
<p>○具体物を用いた活動などを通して、数についての感覚を豊かにする。数の意味や表し方について理解できるようにするとともに、加法及び減法の意味について理解し、それらの計算の仕方を考え、用いることができるようにする。</p> <p>○具体物を用いた活動などを通して、量とその測定についての理解の基礎となる経験を重ね、量の大きさについての感覚を豊かにする。</p> <p>○具体物を用いた活動などを通して、図形についての理解の基礎となる経験を重ね、図形についての感覚を豊かにする。</p> <p>○具体物を用いた活動などを通して、数量やその関係を言葉、数、式、図などに表したり読み取ったりする。</p>	
学習の方法	
<p>○ものの個数を数えたり、対応の操作をしたりするなど、具体的な活動を取り入れる。</p> <p>○ドリル、プリントなどを使用し、技能の習熟を図る。</p> <p>○身近にある具体物を使って、量の大きさについて体感する活動を取り入れる。</p> <p>○身近な立体についての観察や操作など具体的な活動をする場面を取り入れる。</p>	
学習の評価	
<p>1、算数への関心・意欲・態度 2、数学的な考え方 3、数量や図形についての表現・処理 4、数量や図形についての知識・理解 「よいこのあゆみ」では、それぞれについての総合的な結果をお知らせする。 評価方法は、ペーパーテストのほか、プリント、ノート、発表などで評価する。</p>	
単元名	主な学習内容
1 なかまづくりとかず	ものの種類などでの仲間分け・集合作りをする。
☆こえにだしていおう！！	10までの数の系列について理解する。
2 なんばんめ	ものの順序や位置をことばと数を用いて表す方法を理解する。
3 いくつといくつ	5～10の数の合成・分解を学びます。10の補数を学ぶ。
4 あわせていくつ ふえるといくつ	加法の意味や式の表し方・読み方・書き方と和が10以内の計算、0をふくむ足し算を学習する。
5 のこりはいくつ ちがいはいくつ	減法の意味や式の表し方・読み方・書き方とひかれる数が10以内のひき算を学習する。
6 10より おおきい かず	20までの数について、個数の数え方、数の読み方、書き方、数の構成などを理解し、数を用いる学習する。
7 なんじ なんじはん	時刻に関心をもち、何時、何時半の時刻の読み方を学習する。
8 はなは なんこ さいたかな	ものの個数を絵や図などを用いて表したり、読み取ったりする学習する。
☆おぼえているかな	既習内容を学習する。
9 どちらが ながい	直接比較や間接比較で長さの違いを比べます。同じ量の単位〇〇で、〇こ分の長さというように数で表す。
10 3つの かずの けいさん	3つの数の加減計算の仕方を考え理解し、確実にできるようにするとともに、それらを用いることができるようにする。
11 どちらが おおい	体積の比較などの活動を通して、体積とその測定についての理解の基礎となる経験や、体積についての感覚を豊かにする。
☆おぼえているかな	○既習内容の理解を確認する。
12 たしざん	1位数どうしの繰り上がりのある加法計算の仕方を考え理解し、確実にできるようにするとともに、それを用いることができるようにする。
13 かたちあそび	身の回りにあるものの形についての観察や構成などの活動を通して、立体図形についての理解の基礎となる経験や感覚を豊かにする。
☆おぼえているかな	○既習内容の理解を確認する。
14 ひきざん	11～18から1位数をひく繰り下がりのある減法計算の仕方を考え理解し、確実にできるようにするとともに、それを用いることができるようにする。
☆「どんな けいさんになるのかな」	○加法や減法を適用して問題を解決することを通して、演算を決定する能力を伸ばす。
15 どちらが ひろい	面積の比較などの活動を通して、面積の概念や測定についての理解の基礎となる経験や面積についての感覚を豊かにする。
16 20より おおきい かず	2位数について、個数の数え方や数の読み方、書き方、数の構成などを理解し、数を用いることができるようにする。
☆おぼえているかな	○既習内容の理解を確認する。
17 なんじなんぷん	時刻に関心をもち、時計から何時何分の時刻を読めるようにし、日常生活に生かすことができるようにする。
☆「ビルをつくろう」	○数の乗法除法的構成を理解する。
18 ずをつかって かんがえよう	順序数や異種の数量を含む加減の場面、求大や求小の場面についても加減計算が適用できることを理解し、それを用いることができるようにする。
19 かたちづくり	身の回りにあるものの形を観察したり構成したりするなどの活動を通して、平面図形について理解の基礎となる経験や感覚を豊かにする。
☆「ばしよを あらわそう」	○数を用いた位置の表し方を理解する。
☆「けいさんピラミッド」	○既習事項を総合的に適用して問題を解決することを通して、既習内容の理解を確認する。
☆1ねんの ふくしゅう	○既習内容を活用して問題を解くことができる。